snow peak
outdoor lifestyle creator since1958

取扱説明書　Ver 1.00

SET-440P-IV-US

TAKIBIタープ ヘキサ Mセット



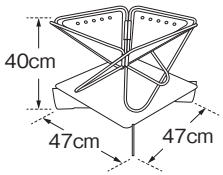
この度は、スノーピーク製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は、キャンプ用のタープです。安全にご使用いただくためにも下記の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。また、読み終わった後も大切に保管してください。説明内容で理解出来ない点及び製品に不具合が確認された際には直ちに使用を中止しご購入いただきました販売店様もしくは弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

安全上の注意事項　ご使用の前によく読んで予測される事故を回避し安全にご使用ください。

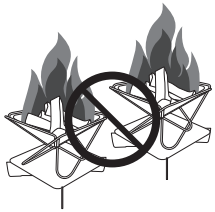
⚠危険　明らかに生命にかかわる重大な事故が予測される行為を示します。

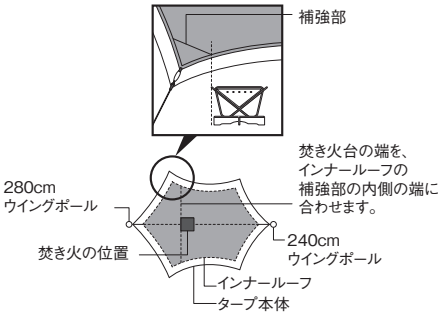
●本製品のインナールーフには難燃性の生地を使用していますが、不燃素材ではありません。火気や熱源に近づけると引火や火災、穴あき等の原因となります。以下の要綱を必ず守ってご使用ください。

●本製品は台座も含め全体のサイズが47×47×40(h)cm以内の焚火台の使用を想定しています。それ以上のサイズの焚火台は使用しないでください。

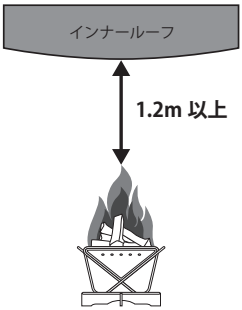


●タープ本体は難燃性ではありません。焚火をする際は必ずタープ本体にインナールーフを取り付け、焚火はタープの中央でのみ行ってください。また、複数の焚火台を使用しないでください。





●焚火の炎が大きく、インナールーフに近いと生地に穴が空く可能性があります。焚火の炎を調節してインナールーフから炎を1.2m以上離してください。



●インナールーフはタープ本体の全域をカバーしていません。風が強く、炎が焚火台の外に大きく揺らぐ場合は焚火を中止してください。火の粉がタープ本体に当たり、タープ本体の穴あき、火災の原因となる可能性があります。



●傾斜のある地面に設営しないでください。火の粉がインナールーフで覆われていないタープ本体にかかる恐れがあります。また、タープや焚火台は必ず平たんな地面に設営してください。



●焚火を行う際は、必ず280cmと240cmのウイングポールをご使用ください。短い長さのウイングポールを使用すると、炎がインナールーフに近すぎ、火災や生地の破損の原因となります。

●タープ本体の素材は難燃素材ではありません。インナールーフを使用しない場合は、タープの下で焚火を絶対に行わないでください。また、燃焼式のランタンやコンロ、ヒーターなどの熱源や、マッチ、ローソク、ライター、タバコなどの裸火や炎から遠ざけて使用してください。

⚠警告 **場合により重大な事故に至る行為を示します。**



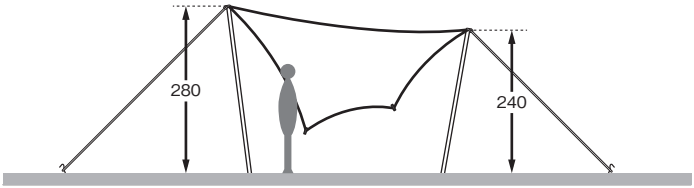
●気象状況には常に細心の注意を払い、風の強い時や悪天候が予想されるときは速やかに撤収して安全な場所へ避難してください。
●タープは表面積が大きく体感風量よりはるかに大きな力を受けます。ご使用中はペグやロープがしっかりとつながれているかどうかを点検してください。強風下ではタープの使用を中止してください。
●風の吹き抜けるような場所や、雪崩、がけ崩れ、急な出水などの恐れのない地盤のしっかりとした、水はけの良い平坦な場所を選んで設営してください。

⚠注意 **ケガや本体破損、物品破損として拡大損害の原因となる行為を示します。**

●本製品は常設用ではありません。タープの素材は長時間日光にさらされた場合、退色や生地劣化などの強度低下を起こします。
●日差しによりタープの表面は低温やけどに発展するほどの高温になります。十分にご注意ください。
●焚火や花火などのそばで設営・撤収をしないでください。火の粉を被り、生地に穴をあけてしまう場合があります。
●タープの設営・撤収の際は、風に飛ばされないようポールをしっかりと支え、ペグを確実に打ち込んでください。ポールが倒れたり、ポールの先端がハネ返るなどして思わぬ事故に繋がる恐れがありますので必ず周囲の安全を確認して作業してください。
●ペグとロープでしっかりとタープを固定してください。
●薄い生地を使用していますので、生地を引っ張りすぎると破損する恐れがあります。ご注意ください。
●足もとの設営用ロープやペグにはご注意ください。足を引っ掛けて転倒し、思わぬ事故の原因となります。

初めてお使いになる前に

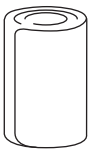
●品質には万全を期しておりますが、お使いになる前に必ず試し張りを行い、付属品や設営道具を確認してください。万一不具合や付属品の欠品があった場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
●本製品にはポール・ペグ・ハンマー等は含まれておりません。

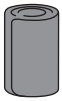


単位cm

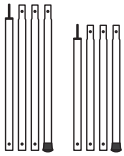
セット内容

セット内容は一般的な条件下での設営を基本としたものです。また、ペグやロープ自在は消耗品です。常に予備を携行することをお勧めします。


タープ本体

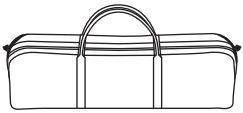

インナールーフ

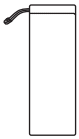

ルーフシートテープ
（赤、黒）


ウイングポール
(280cm、240cm)


スチールペグ(30cm×8)


自在付ロープ
（二又用10m×2、3m×2、2m×2）


キャリーバッグ×1

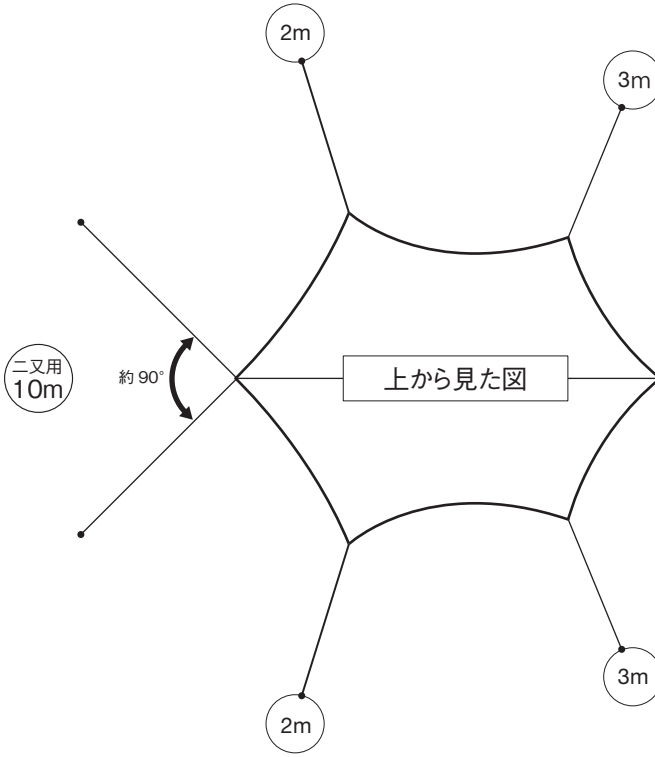

ポールケース
×1

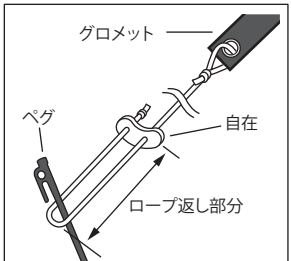

ペグケース
×1


取扱説明書（本書）
×1

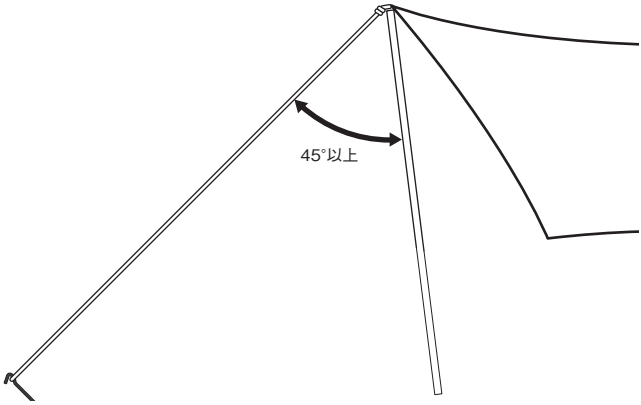
自在付ロープ・ペグダウンの位置

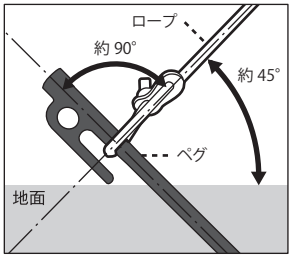
各ロープの固定、ペグダウンの位置は下図のように行ってください。





ロープの自在が付いている返し部分がペグ側に来るように取り付けてください。





※二又用ロープのロープ間の角度が上から見て90°以上広い位置でペグダウンするとウイングポールにテンションが伝わらず、正しく設営することができなくなりますので注意してください。

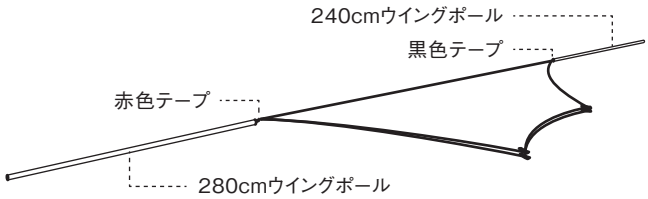
※ペグダウンはタープからできるだけ遠くに行ってください。設営したとき、ロープの角度が地面に対して約45°となるのが理想的なペグダウンの位置です。また、ペグを打ち込む角度はロープに対して90°になるようにペグダウンします。

設営の手順　より安全に設営するためにも必ず2人以上で設営してください。

設営・撤収は以下の説明に従い繰り返し練習し、実際のキャンプに備えてください。また、付属品が全て揃っているか前もってご確認ください。無理な設営・撤収は本体やポールの破損や事故の原因になります。本書をよくお読みになりご使用ください。

① タープを地面に広げます。

タープ本体を設営する平たんな場所に下図のように2つ折りの状態で広げてください。風の向きやレイアウトを考慮してタープの向きを設定してください。この時、ウイングポールの先端をタープ側にし、タープの稜線と一直線になるように置いてください。赤色のテープが付いている側に280cm、黒色のテープが付いている側に240cmのウイングポールを置いてください。

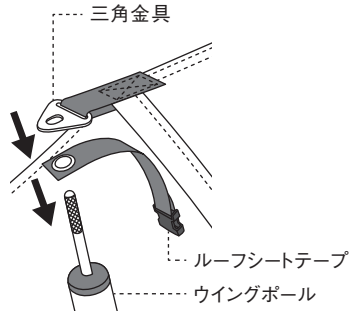


② ルーフシートテープ、タープの三角金具をウイングポールに取り付けます。

ルーフシートテープの色とタープの三角金具のテープの色が合っていることを確認し、280cmウイングポールの先端をルーフシートテープ（赤）のグロメット、タープの三角金具の順番に差し込んでください。同様に反対側は240cmウイングポールの先端をルーフシートテープ（黒）のグロメット、タープの三角金具の順番に差し込んでください。三角金具を差し込む際、三角金具とタープをつないでいるテープが、ねじれないようにしてください。

⚠注意

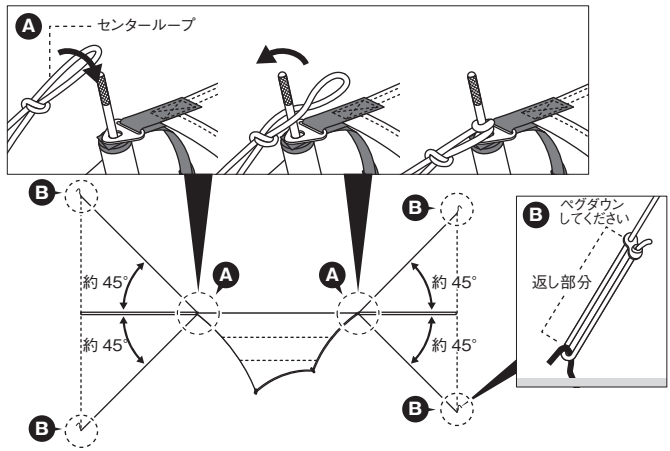
設営前に、ルーフシートテープに糸のほつれやテープの劣化が起きてないことを確認してください。



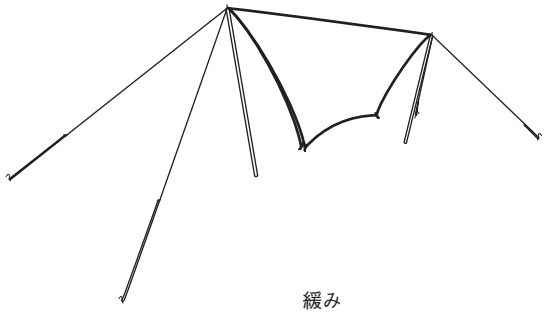
③ ロープを取り付けます。

三角金具に差し込んだウイングポールの先端に二又用10mロープのセンターループを掛けてください。（2カ所）その後、ロープをウイングポールを中心に約45°開いた方向へロープの先端とウイングポールの下端が一直線になる位置まで伸ばし、返し部分をペグダウンしてください。

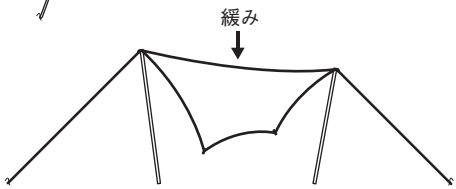
メインコーナーのロープの取り付け方
センターループをロープの先端に掛けた後、1回ひねり二度掛けしてください。



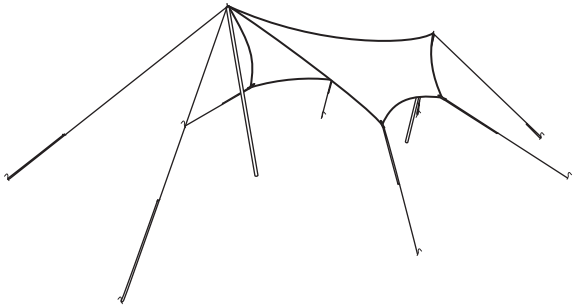
④ ウイングポールを立ち上げてください。
各ロープを一度緩めた後、ウイングポールを下端がタープの内側になるように1本ずつ立ち上げてください。その後、二又用ロープの自在の位置を調節してテンションをかけてタープを自立させてください。ウイングポールを立ち上げる人と二又用ロープの長さを調節する人に分かれ、タープの張り具合を確認しながら声を掛け合って作業してください。

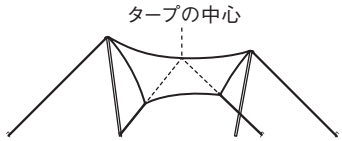


⑤ タープの稜線を緩ませてください。
二又用10mロープの自在の位置を調節し稜線を2割程度緩ませた状態にします。この緩みが完成時の美しい曲線を作ります。

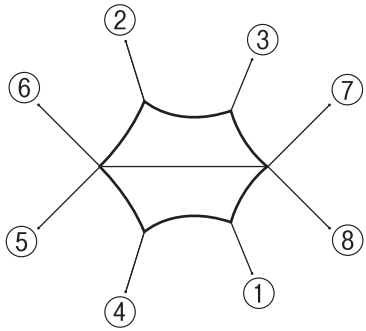


⑥ 各コーナーにロープを取り付けペグダウンしてください。
P.4ページの「自在付ロープ・ペグダウンの位置」に従ってタープにロープを取り付け、ペグダウンしてください。ロープはタープの中心から両翼のコーナーを結ぶ延長線上（各コーナーのグロメット付テープの取り付け方向の延長線上）に引っ張ってください。
※ロープを引く方向が狂うとシワの原因になり、正しく設営することができなくなりますので注意してください。





⑦ 各ロープのテンションを調節してください。
2mおよび3mロープから図の番号順に自在の位置を調節してテンションを掛けてください。ロープは均等な力で引き、稜線の緩みが綺麗に取れた後に、二又用ロープのテンションを掛けてください。最後にすべてのロープをもう一度、図の番号順に引いてください。
※ロープの引き過ぎに注意してください。強く引き過ぎている場合は、その方向に大きなシワが発生します。シワの出ているコーナーのロープを緩めて、全体のテンションバランスを調整してください。
※タープが緩んだ状態やシワの入った状態で使用すると、タープ本来の機能が十分に発揮されず、風を大きく受けて倒れたり、雨が流れず溜まってしまう等、大変危険です。



インナールーフの取り付け方法

インナールーフには難燃性のある生地を使用していますが、誤って取り付けられた状態で焚火をすると、火災の原因になる可能性があります。

① インナールーフのバックルを接続してください。

ルーフシートテープのバックルに手が届くように一度ウイングポールを倒し、インナールーフの接続バックルをルーフシートテープに接続してください。接続バックルはベルトの端部が見える側が下になる向きで接続してください。(2カ所)接続した後、ウイングポールを立て直し、インナールーフの調整ベルトでテンションを調整してください。

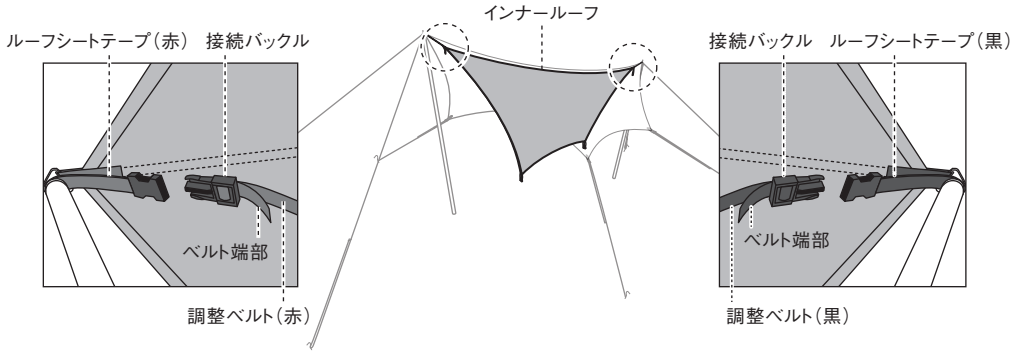
※ウイングポールは一本ずつ倒して作業してください。ウイングポールの下端の位置にペグ等を刺しておくと、立てなおす際の目印になります。
※ルーフシートテープ(赤／黒)と接続バックルの付いているテープ(赤／黒)の色が合っていることを確認してください。

⚠注意

インナールーフの緩みすぎ、張すぎにはご注意ください。緩みすぎている場合、焚火との距離が近くなり大変危険です。張すぎの場合、タープ本体の稜線が緩みシワが発生します。

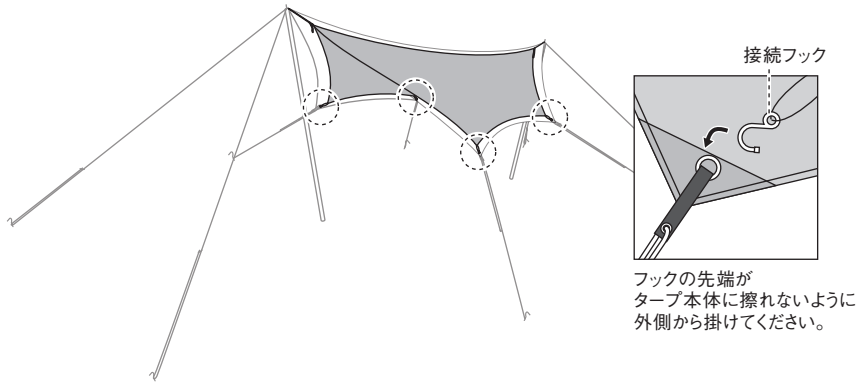
⚠注意

接続バックルの付いているテープがねじれないように注意してください。



② インナールーフの各コーナーを接続してください。

インナールーフの各コーナーにあるフックをタープ本体の各コーナー内側にあるリングに引っ掛けてください。(4カ所)



撤収の手順　必ず2人以上で撤収してください

タープの下にものがないことを確認してから撤収を始めてください。インナールーフの下で焚火台や燃焼器具を使用していた場合は焚火台や器具が十分に冷めていることを確認した上で必ずタープの外へ移動させ、タープから十分に距離を開けてください。

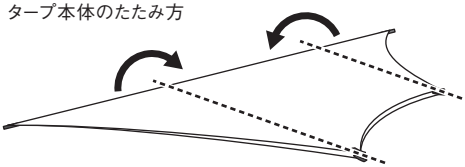
① インナールーフを取り付けている場合は各コーナーのフックを取り外した後、バックルを取り外してください。バックルを取り外す際は、バックルに手が届くように一度ウイングポールを倒してください。ウイングポールはバックルを取り外した後、再度立て直してください。

② タープ本体のメインコーナー以外の各コーナーに取り付けているロープのペグを抜き、ロープを取り外してください。

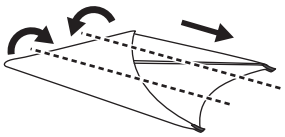
③ ウイングポールを倒し、二又用ロープのセンターループを取り外した後、ルーフシートテープとタープから抜いてください。ルーフシートテープは紛失防止のため、インナールーフに再度取り付けて保管することをお勧めします。

④ タープとインナールーフをそれぞれ二つ折りにした状態で地面に置き、キャリーバッグの長さに合わせてタープ本体を折りたたみ、キャリーバッグの中に入れてください。

タープ本体のたたみ方

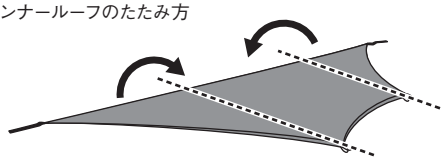


①タープの両端をコーナーの位置を目印に内側に折ってください。

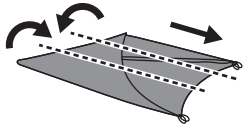


②縦に3つ折りし、矢印の方向に巻いてください。

インナールーフのたたみ方

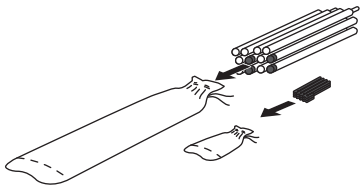


①インナールーフの両端をコーナーの位置を目印に内側に折ってください。



②縦に3つ折りし、矢印の方向に巻いてください。

⑤ ウイングポールやペグはそれぞれ付属のポールケース、ペグケースに収納してください。ポールやペグをむき出しの状態で収納するとタープ本体やインナールーフの生地を損傷することがあります。
※ペグやロープの置き忘れにご注意ください。



撤収・収納時の注意事項

●十分に乾燥してから収納してください。
●ペグは全て抜き、汚れを落としてペグケースに頭を下に向けて収納してください。ペグの紛失、抜き忘れにご注意ください。

応急処置

●不測の事態により本体生地が損傷する場合がありますので、ガムテープやビニールテープ、添え木になるようなパイプなどのリペア用品を携行し、速やかに応急処置を施してください。損傷したまま放置すると、さらに大きく破れたり、修理不能になる場合があります。損傷の度合いが激しいものは速やかに撤収してください。
●生地が破れてしまったり、穴があいてしまったときは、速やかにガムテープ等で生地の両面から貼り合わせるか、撤収してください。

撥水・防水性能について

●タープ本体の生地には高性能の撥水加工を施していますが、生地の特性上、撥水性能（撥水のしかたや耐久性）に若干の差が見られる場合があります。ご了承ください。また、長期にわたりご使用になると撥水性能が低下します。撥水性能が衰えてきたときは、市販の撥水スプレーなどを使用してください。スプレーをご使用の際はスプレーの注意書きをよくお読みください。
●タープ本体には防水性の高い生地を使用しておりますが、長期間雨水などによって集中的に高い水圧が加わりますと水が浸み込む場合があります。ご注意ください。

紫外線の影響について

●タープ本体の生地は長期間日光にさらされた場合、退色や強度低下などの劣化を起こします。常設用として使用しないでください。
●紫外線の影響と思われる素材の劣化により、耐久限度を超えたものは修理できない場合があります。

ポリエステル・コットン混紡生地について

●インナールーフには難燃性の生地を使用していますが、使用環境や使用方法により生地に穴が空いたり、損傷する可能性があります。本書の注意事項をよく読んでご使用ください。
●煙やススなどの汚れが付着した場合は、汚れのある箇所に水で濡らした布などを押し当てて汚れを取り除いてください。
●水気や湿気を含むことによるカビや異臭、汚れが発生しやすい生地です。十分に乾燥していることを確認してから収納してください。保管する際は極力地面から離れた乾燥した場所で保管してください。

メンテナンス・保管

●本製品は生地の特性を考慮し、できる限り色移りし難い加工と配色パターンを採用していますが、保管状態などにより、若干の色移りが発生する場合があります。ご了承ください。
●濡れたままでの保管はカビや異臭、生地の色移り、生地の劣化や汚れ等のトラブルの原因となります。使用後は必ず風通しの良い日陰で十分に乾燥し、柔らかいブラシ等で汚れを落としてから保管してください。
●ポールは表面の汚れを落とし、十分に乾燥させてから保管してください。濡れたまま保管すると腐食し、強度が低下します。ジョイント部分は常に清潔にし、少量のシリコン系潤滑剤を薄く塗布してください。
●高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。
●ご使用により、広範囲にわたり素材が劣化し、耐久限度を超えたものは修理できない場合があります。
●次回のキャンプに備え、上記の通り十分に保守、点検をしてください。

修理について

●本格的な修理が必要な場合は、お買い求めになった販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。
●修理を依頼される場合は、必ず十分に乾燥させ、汚れをきれいに落としてください。
●修理品には修理箇所がはっきりと解るように、必ずメモまたは荷札を付けてください。また破損時の状況をできるだけ詳しく書いたメモを添えてください。
●修理品の運賃並びに修理費については以下のように規定させていただきます。
1.保証対象の場合:往復運賃並びに修理費は弊社にて負担いたします。
2.保証対象以外の場合:往復運賃並びに修理費は、お客様のご負担とさせていただきます。

品質保証について

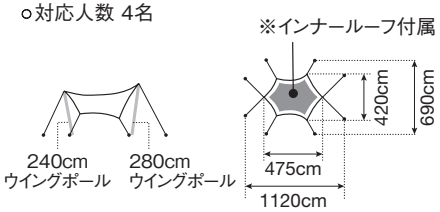
お買い求めいただきました製品は万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、お買い求めいただいた販売店様もしくは弊社または各製品に記載された連絡先にご相談ください。製造上の欠陥が原因の場合は無償で修理または交換させていただきます。その他の場合は適切な価格で修理させていただきます。修理、交換の判断は弊社の裁量によるものとさせていただきます。また、以下の場合は修理できない場合もありますので予めご了承ください。

1.素材の経年劣化による損害など商品の寿命
2.改造および粗雑な取扱いによる故障
3.取扱説明書で禁止されている取扱いによる故障
4.不測の事故による商品の故障
5.その他製造上の欠陥以外による製品の故障
6.ゴミやさびによる故障
7.分解したことによる不具合の発生または破損
8.落下やその他の衝撃による部品の変形や破損による不具合
9.摩擦によるパーツの変化及びそれによる故障
10.他社製品との組み合わせによる故障

スペック

●材質：タープ／75Dシリコンポリエステルリップストップ・PUコーティング耐水圧1,800mmミニマム、インナールーフ／210g/㎡ポリエステルコットン混紡生地（ポリエステル約65%、コットン約35%）・撥水加工
●セット内容：タープ、インナールーフ、ルーフシートテープ（赤、黒）、ウイングポール（280cm×1、240cm×1）、スチールペグ（30cm×8）、自在付ロープ（二又用10m×2、3m×2、2m×2）、キャリーバッグ、ポールケース、ペグケース
●キャリーバッグサイズ：80×18×23(h)cm
●重量：8.1kg

○対応人数 4名



不明な点やお気付きの点がございましたら、販売店様または弊社ユーザーサービスまでお問い合わせください。

スノーピーク ユーザーサービス
0120-010-660(9:00～17:00)
Email:userservice@snowpeak.co.jp

株式会社スノーピーク
〒955-0147 新潟県三条市中野原456
Tel. 0256-46-5858 / Fax. 0256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

MADE IN VIETNAM

snow peak
outdoor lifestyle creator since1958

Product Manual: Ver 1.00

SET-440P-IV-US

Takibi Tarp Hexa Set Medium

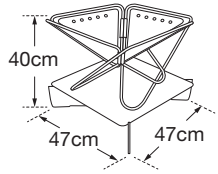


Thank you for purchasing a Snow Peak Product. This product is a tarp for camping. To use this product safely and correctly, please read these instructions carefully. After reading these instructions, keep this manual in a safe place for future reference. Although this product should be complete and safe, please check that all accessory items are included before attempting to assemble the product. Practice assembling and handling the product in a safe location prior to using in the field. If you find anything in the instruction manual that is difficult to understand, or if you find a product defect, stop use immediately and contact the dealers where you purchased the product, or Snow Peak Customer Service.

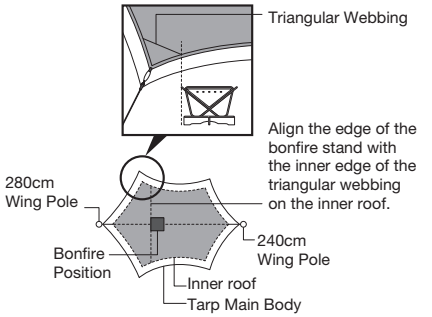
Safety Precautions Before use, please read thoroughly to ensure safety and to avoid accidents.

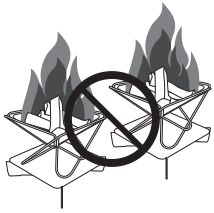
⚠ DANGER Misuse could easily result in a serious accident or death.

- Flame-retardant fabric is used for the inner roof of this product, but it is not non-combustible. Bringing the tarp too close to fire or heat sources may cause ignition, fire, or perforation. Please be sure to follow the below guidelines.
- This product is intended to be used for Takibi Fire & Grill (Snow Peak's original firepit) that has a total size of less than 47 x 47 x 40(H)cm including the pedestal. Do not use a firepit that is larger than the Takibi Fire and Grill.

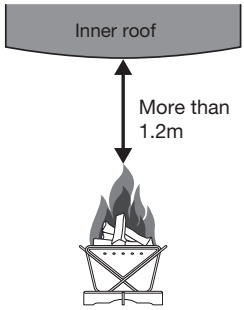


- The main body of the tarp is not flame retardant. Be sure to attach the inner roof to the main body when having a fire and place the fire stand in the position described in the figure below. Do not use multiple bonfires.





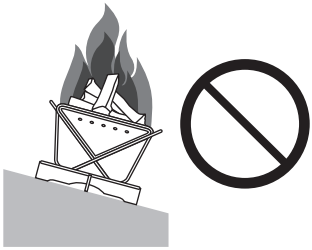
- Flames may create holes in the fabric of the inner roof if the bonfire is too large and close to the inner roof. Adjust the flame accordingly and keep it as least 1.2m away from the inner roof.



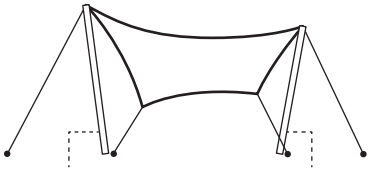
- The inner roof does not cover the entire tarp body. If the wind is strong and the flames fluctuate significantly outside the pit, stop the fire. Sparks may hit the main roof of the tarp and cause a hole or a fire.



•Do not set up the tarp on slanted ground. Sparks may penetrate the main tarp body which is not covered by the inner roof. Set up the tarp and bonfire on a flat surface.



•Be sure to use a 280 cm and 240cm wing poles when burning a fire. If you use a short wing pole, the flame will be too close to the inner roof, which can cause fire or fabric damage.



280cm Wing Pole 240cm Wing Pole

•The material of the tarp body is not flame retardant. Never have a campfire under the tarp without the inner roof. Keep the main part of the tarp away from heat sources such as combustion lanterns, stoves, heaters, open flames and small flames such as matches, candles, lighters, and cigarettes.

⚠WARNING Misuse could result in serious injury to the user.



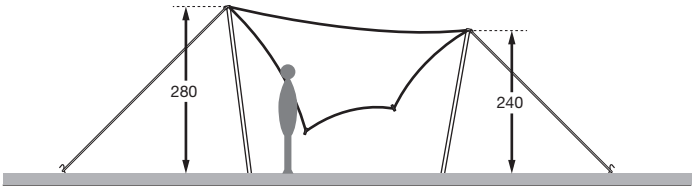
•Inspect the product to make sure that all parts are intact before use. If you find any abnormality, stop use immediately and contact your dealer or our user service for inspection or repair.
•Pay close attention to the weather. If extreme weather is forecast, pack up camp and evacuate to a safe place.
•The tarp has a large surface area and receives far greater wind pressure than you may realize. Regularly check to ensure the pegs and ropes are firmly installed during use. Do not use the tarp in strong winds.
•Pitch the tarp in a well-drained and flat area with firm ground. Choose an area where there is no chance of avalanches, landslides, wind gusts or sudden flooding.

⚠CAUTION Misuse could result in injury to the user damage to property.

•This product is not intended to be permanently in use. If the tarp is left in the sun for long periods of time, the color may fade, and the fabric may deteriorate and lose strength.
•Sunlight can cause the surface of the tarp to heat up to the point of potentially causing low-temperature burns.
•Do not assemble or disassemble the tarp close to a bonfire, fireworks, etc. Flying sparks can create holes in the tarp fabric.
•Firmly hold the pole when assembling and disassembling the tarp. Unexpected accidents may occur due to the pole ends recoiling, etc, so ensure that the surroundings are safe, with no other people in the vicinity.
•Firmly fix the tarp to the ground using pegs and ropes.
•Since the tarp fabric is thin, it can be damaged if pulled too much. Please be careful.
•Be careful of the ropes and pegs when walking near the tarp. You may catch your foot, which may result in an unexpected accident.

Before Use

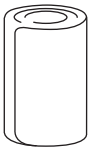
- While we guarantee this product has been thoroughly checked for quality, please do a trial setup of the product before actual use to learn the correct usage of the accessories and set-up procedures. If any defects are found, please contact the dealer where the product was purchased or Snow Peak Customer Service.
- This product does not come with hammer.



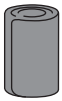
unit cm

Set Contents

The contents are based on the setup requirements in general conditions. We also recommend carrying spare pegs and ropes.



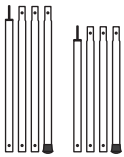
Tarp Main Body



Inner roof



Roof Sheet Tapes
(Red, Black)



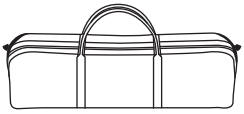
Wing Poles
(280cm / 9.2',
240cm / 7.9')



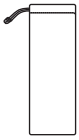
Steel Pegs
(30cm / 11.8"×8)



Ropes with Rope Tensioner
(Forked end rope 10m / 32.8'×2,
3m / 9.8'×2, 2m / 6.6'×2)



Carry Bag x 1



Pole Case
×1

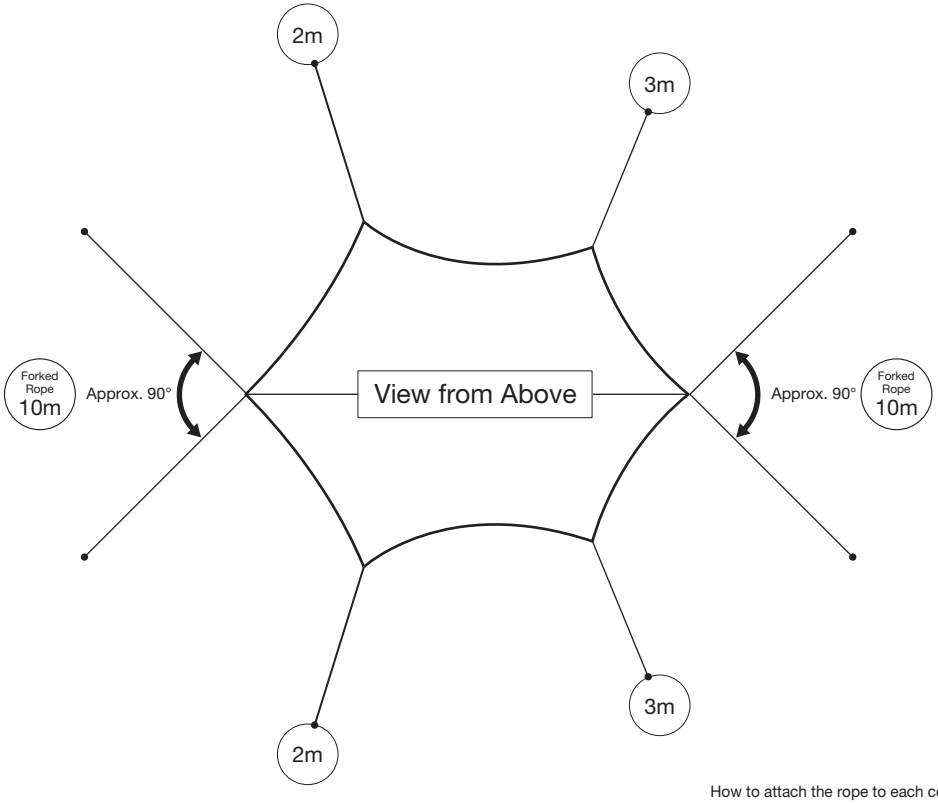


Peg Case
×1

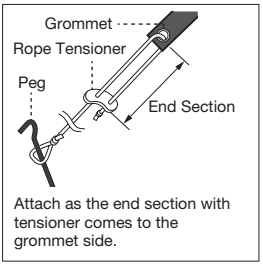


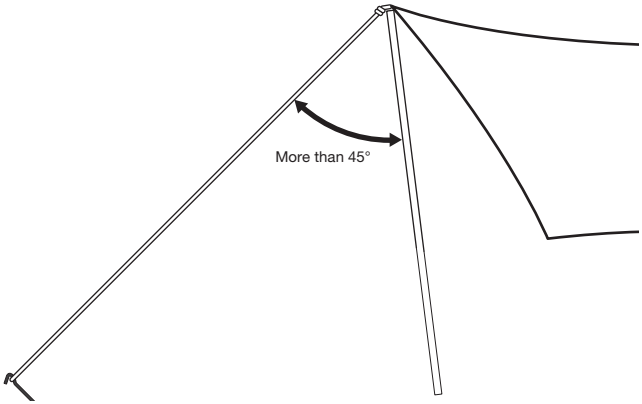
Instruction Manual
×1

Peg Down Position of Rope with Rope Tensioner

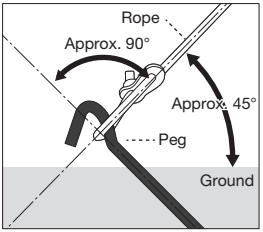


How to attach the rope to each corner





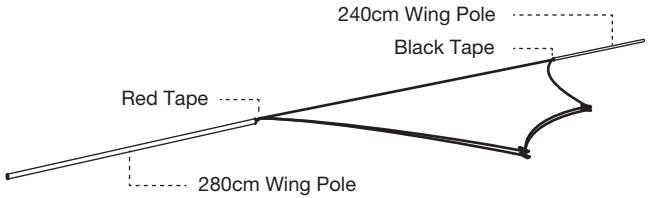
Peg Down Angle



Set Up Procedure Make sure that two or more people take part in the set-up for safety.

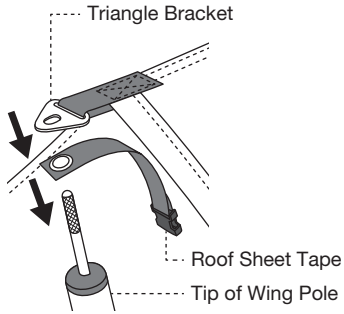
Follow the instructions below for setup and removal so you're prepared to use the tarp in camp. Ensure all the accessories are included in the package. Forcible installation or removal may result in damage to the main unit or poles, or an accident. Please read thoroughly to understand the instructions.

1 Spread the tarp on the ground.
Lay the tarp out in a folded state on the flat place where setup will take place (see figure below). Set up the tarp while considering the wind direction and layout. At this time, the wing pole should also be placed with its tip on the tarp side, aligned with the ridgeline of the tarp. Place a 280 cm wing pole on the side with the red tape and a 240 cm wing pole on the side with the black tape.



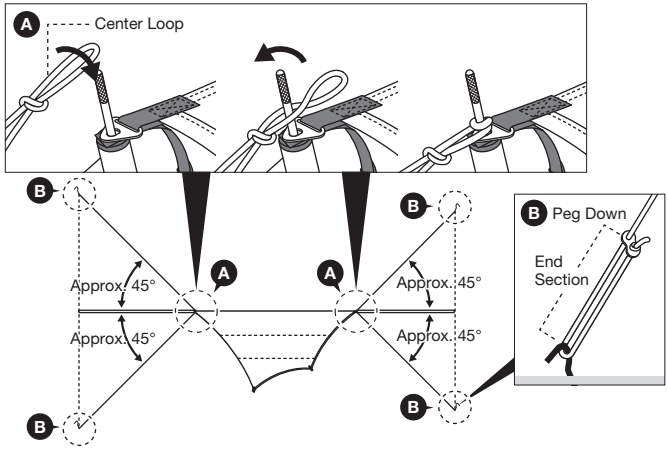
2 Attach the roof sheet tape and the triangle bracket of the tarp to the wing pole.
Insert the tip of the wing pole in the order of the roof sheet tape grommet and the triangle bracket.
* Make sure that the roof sheet tape (red/black) and the triangle bracket tape (red/black) match in color.

⚠ Note
Before installation, make sure the roof sheet tape is not frayed or deteriorated.



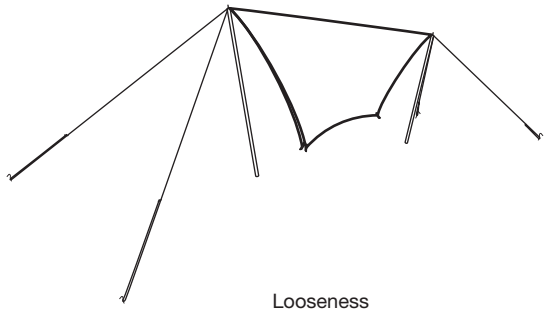
3 Attach the rope.
Insert the tip of the wing pole into the triangle bracket at the main corner, and hang a center loop of the forked 10m rope from above. (2 positions) After that, extend the rope toward the wing pole by 45°C and extend the end of the rope to the position where the lower end of the wing pole is aligned, then peg down the end section.

How to attach the ropes at main corner.
Hang the center loop to the tip of the wing pole, then twist it once, and hang it again.



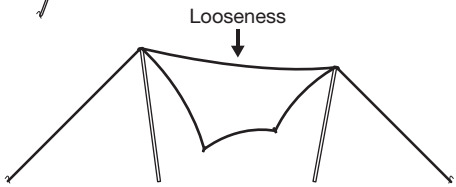
4 Set up the wing poles.

After loosening each rope once, stand the wing poles one by one so that the lower ends come under the fold of the tarp. Then adjust the rope tensioner of the forked rope and apply tension to make the tarp stand alone. Complete this step with 2 people; one should raise the wing pole, while the other adjusts the length of the rope.



5 Loosen the ridge of the tarp

Adjust the position of the tensioner on the 10m rope, loosening it by about 20%. This looseness creates a beautiful curve.

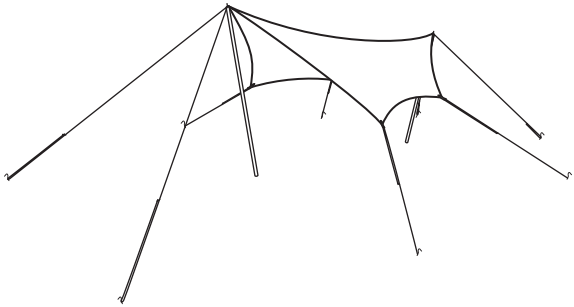


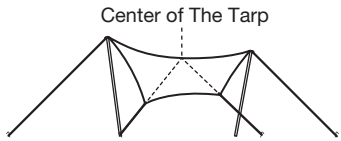
6 Attach the rope to each corner and secure it with a peg.

Follow the instruction “Peg Down Position of Rope with Rope Tensioner” on p.4.

Pull the rope along the extension line that connects the corners of both wings from the center of the tarp (the extension line from the mounting direction with the tape and grommet at each corner).

* Be aware that if the rope is pulled in the wrong direction, it may cause wrinkles and prevent proper setup.



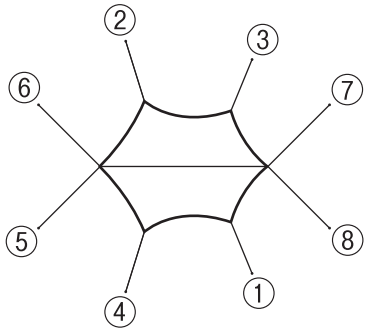


7 Adjust the tension of each rope.

Adjust the rope tensioner from the 3m and 2m ropes as shown right and apply tension. Pull each rope with equal force and apply tension on the forked rope after the looseness of the ridge has been removed. Finally, pull all the ropes one more time, as shown right.

* Be careful not to pull the rope too much. If you pull too hard, a large wrinkle will appear in that direction. Loosen the rope at the wrinkled corner and adjust the overall tension balance.

* If you use the tarp in a loose or wrinkled state, the tarp will be unstable and extremely dangerous as it could be hit by the wind and collapse, or the rain will accumulate causing potential damage and collapse.



How to Attach The Inner Roof

The inner roof is made of flame-retardant material, but if not installed incorrectly, it may cause a fire.

1 Connect the buckles of the inner roof.

In order to reach the buckle of the tarp body, tilt the wing pole once and connect the buckle of the inner roof to the inside of the main corner. Connect the buckle to the side where you can see the end of the belt faces down (2 positions). After connecting, stand up the wing pole and readjust the tension with the adjustment belt on the inner roof

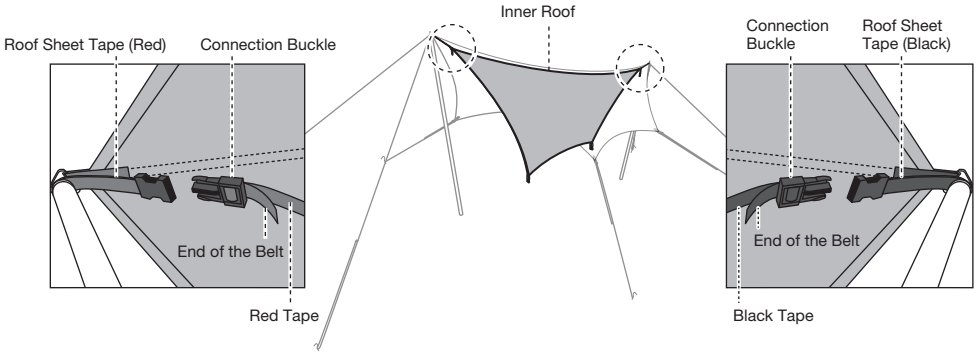
* Please work by tilting each wing pole. If you point a peg to the lower end of the wing pole, it will serve as a mark for rebuilding.
* Ensure the roof sheet tape (red/black) and the tape with the connecting buckle (red/black) match in color.

⚠Attention

Be careful not to loosen or stretch the inner roof too much. If it is too loose, it will be very dangerous as it will be close to the bonfire. If it is too tight, the ridgeline of the tarp body will loosen and wrinkles will occur.

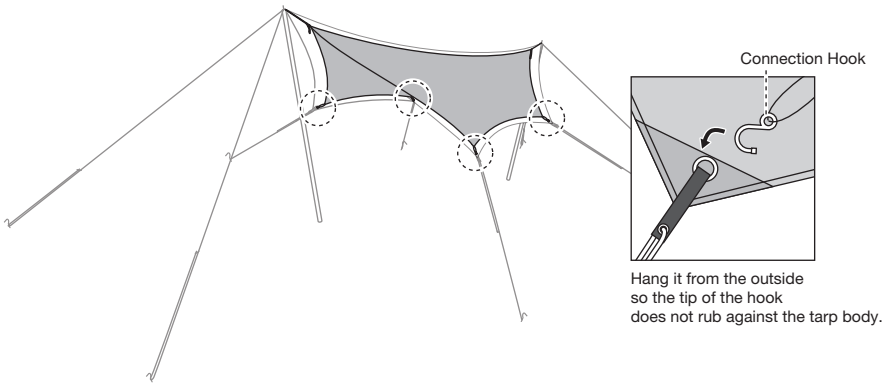
⚠Attention

Be careful not to twist the belt with the connection buckle.



2 Connect each corner of the inner roof.

Hang the hook at each corner of inner roof to the ring at each corner of tarp. (4 positions)

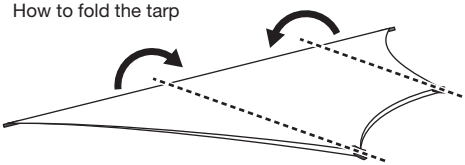


How to Disassemble Please be sure to disassemble with 2 or more people.

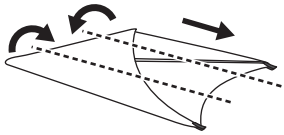
Make sure there is nothing under the tarp before disassembling.
If you are using a bonfire or a burner under the inner roof, be sure to move them after making sure putting out the fire and allowing it to cool. There should be plenty of distance between your gear and the tarp.

1. If the inner roof is attached, remove the hook at each corner first and then remove the buckles. Tilt the wing pole once to reach the buckle. Stand up the wing poles again after the buckles are removed.
2. Remove the rope pegs attached to each corner and remove the rope, except for the main corner of the tarp body.
3. Tilt the wing pole, remove the center loop of the forked rope, and then remove it from the roof sheet tape and tarp. We recommend reattaching the roof sheet tape to the inner roof and for easy storage.
4. Fold the tarp and inner roof into half, place them on the ground and fold the tarp according to the length of the carry bag, then place in the carry bag.

How to fold the tarp

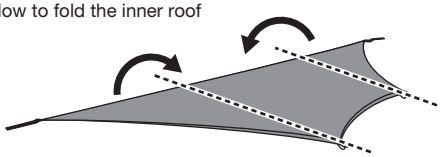


① Fold both ends inward to the corners as marked.

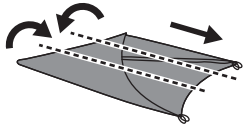


② Fold it in three vertically, then roll it in the direction of the arrow.

How to fold the inner roof

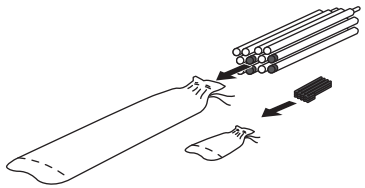


① Fold both ends inward to the corners as marks.



② Fold it in three vertically and roll it in the direction of the arrow.

5. Store the wing poles and pegs in the wing pole case and peg case. Leaving the poles or pegs outside of the case may damage the tarp/inner roof fabric.
   * Please be careful not to leave pegs or ropes behind.



Precautions for Disassembling/Storage

- Please dry the tarp sufficiently before storing.
- Remove all pegs, clean off any dirt, and store in the peg case facing down. Please be careful not to lose or forget to remove any of the pegs.

First Aid

- As the fabric of the main body may be damaged due to an unexpected situation, please carry repair equipment such as gum tape or vinyl tape and take immediate measures as soon as possible. Leaving it damaged may cause it to break further or may not be repairable. Promptly remove items that are severely damaged.
- If the fabric is torn or if there is a hole in it, immediately attach it to both sides of the fabric with duct tape or remove it.

Water-Repellent and Water-Proof Functions

- The fabric of the tarp is treated with a high-quality, water-repellent finish. However, the level of water-repellent capacity and durability may vary slightly due to the characteristics of each material. In addition, the water repellency will deteriorate over long periods of time.
- The tarp is made of highly waterproof fabric, but if high water pressure is intensively applied from rain for a long period of time, water may seep in. Please be careful.

Regarding The Effect of Ultraviolet Rays

- When the tarp material is exposed to sun light for long periods of time, color degradation or deterioration of the fabric may occur. Do not leave the product assembled permanently.
- If the material deteriorates due to the influence of ultraviolet rays and is damaged, it may become irreparable.

About Polyester/Cotton Blend Fabric

- The inner roof is made of flame-retardant material, but it may be punctured or damaged depending on the usage and the environment. Please read the precautions in this manual carefully before using.
- If there's dirt such as smoke or soot, clean with a moistened cloth to remove the dirt.
- Compared to polyester fabric, the tarp's fabric that is more prone to mold, odors, and dirt due to likely exposure to water and moisture. Make sure the tarp is sufficiently dry before storing. Please store in a dry place away from the ground.

Maintenance/Storage

- Please ask our user service before using the product if it hasn't been used for a long time.
- Taking material characteristics into consideration, we adopted processing and color patterns that will result in less color migration. However, depending on storage conditions, a slight color migration may occur. Do not store the product while it is wet.
- Before storage, the product should be cleaned and dried sufficiently. If the product is stored when wet, the build-up of mold, bad odors, color migration and material deterioration will occur. Dry the product sufficiently in a breezy and shaded area, and clean the surface with a soft brush before storing.
- Clean and dry the surface of the poles before storing. If stored when wet, corrosion may occur, resulting in strength deterioration. Keep the joints clean and apply a small amount of silicone lubricant; applying excessive amount of lubricant will stain the tarp or carry case.
- Store the product in a breezy area, away from heat and moisture.
- Depending on the conditions of use, the tent material may deteriorate over a wide area and become irreparable and lose its durability.
- For long-term use of the tarp, regularly check and maintain it (including accessories such as the pegs).

Regarding Repair

- If professional repair is necessary, please contact the dealer where the product was purchased or Snow Peak Customer Service.
- Please dry and clean the product before sending it for repair.
- Please stick a memo onto the damaged area of the product for repair. Include details explaining the circumstances that led to the damage in the memo.
- Cost of the repair will be borne as follows:

  1.If the damage is subject to warranty, transportation cost (both ways) and repair cost will be paid by Snow Peak.

  2.If the damage is not subject to warranty, transportation cost (both ways) and repair cost will be paid by the customer.

Regarding Warranty

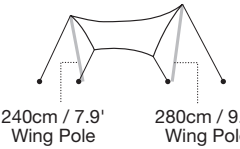
The specifications of Snow Peak products are based on field testing and quality control in order to ensure correct function and long-term use of the product. If apparent defects in the manufacturing of the product are found, the defective product will be repaired or exchanged free of charge. Damages as follows are not covered under warranty.

1. Material deterioration caused by age.
2. Damage caused by modifications or rough handling.
3. Damage caused by improper use not following the instruction manual.
4. Damage caused by unexpected accidents.
5. Damage not caused by defects in the manufacturing process.
6. Damage caused by dust or rust.
7. Damage or defects caused when dismantling the tent.
8. Damage and defects caused by dropping or other shocks to the tent and poles.
9. Change of parts due to friction and failure due to it
10. Damage caused by use of the product in combination with other maker's products.

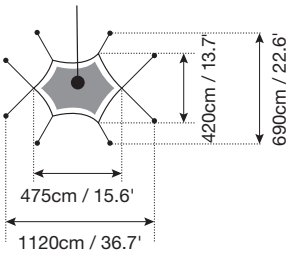
Specifications

- Material: Tarp / 75D Silicon Polyester Ripstop, PU coating Waterproof rating: 1,800mm minimum, Inner Roof / 210g/m^2 polyester cotton blend fabric (approximately 65% polyester, 35% cotton), water repellent finish
- Contents: Tarp, Inner Roof, Roof Sheet Tape (red, black), Wing Pole (280cm / 9.2', 240cm / 7.9'), Steel Peg (30cm / 11.8"×8), Rope with Rope Tensioner (forked end rope 10m / 32.8'×2, 3m / 9.8'×2, 2m / 6.6'×2), Carry Bag, Pole Case, Peg Case
- Storage Size: 80×18×23(h)cm / 31.5"×7.1"×9.1"(h)
- Weight: 8.1kg / 17.9lbs

Capacity:
4 people



Inner roof
included



Snow Peak USA, Inc.

404 NW 23rd Avenue, Portland, Oregon 97210, USA
Tel. +1 (888) 424-4916 / Instagram. @snowpeakusa
Email. info@snowpeak.com / www.snowpeak.com

Snow Peak, Inc.

456, Nakanohara, Sanjo-Shi, Niigata 955-0147 Japan
Tel. +81 256-46-5858 / Fax. +81 256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

MADE IN VIETNAM

snow peak
outdoor lifestyle creator since1958

Manuel du produit : Ver 1.00

SET-440P-IV-US

Kit Takibi Tarp Hexa Medium

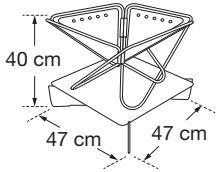


Merci d'avoir acheté un produit Snow Peak. Ce produit est une bâche pour le camping. Pour utiliser ce produit correctement et en toute sécurité, veuillez lire attentivement ces instructions. Après avoir lu ces instructions, conservez ce manuel dans un endroit sûr pour pouvoir vous y référer ultérieurement. Bien que ce produit soit censé être complet et sûr, veuillez vérifier que tous les accessoires sont inclus avant d'essayer d'assembler le produit. Entraînez-vous à assembler et à manipuler le produit dans un endroit sûr avant de l'utiliser en extérieur. Si vous rencontrez des difficultés de compréhension dans le manuel d'instructions ou constatez un défaut du produit, cessez immédiatement de l'utiliser et contactez le revendeur auprès duquel vous avez acheté le produit ou le service client de Snow Peak.

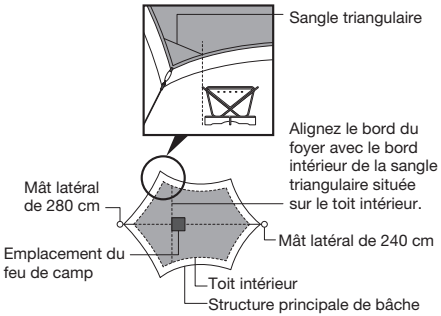
Consignes de sécurité Avant toute utilisation, lisez attentivement ces informations pour garantir la sécurité et éviter tout accident.

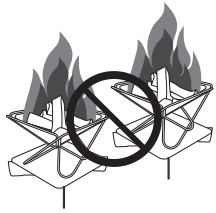
⚠ **DANGER** Une mauvaise utilisation peut entraîner un accident grave ou mortel.

- Le tissu utilisé pour le toit intérieur de ce produit est ignifuge, mais il n'est pas incombustible. Si la bâche est trop proche d'un feu ou de sources de chaleur, elle peut provoquer une inflammation, un incendie ou une perforation. Veuillez respecter scrupuleusement les consignes suivantes.
- Ce produit est conçu pour être utilisé avec le Takibi Fire & Grill (foyer Snow Peak) d'une taille totale maximale de 47 × 47 × 40 (h)cm, socle inclus. N'utilisez pas de foyer plus grand que le Takibi Fire & Grill.

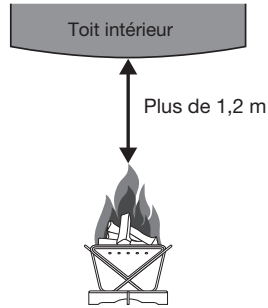


- La structure principale de la bâche n'est pas ignifuge. Veillez à fixer le toit intérieur à la structure principale lorsque vous faites un feu, et placez le foyer à l'emplacement indiqué sur le schéma ci-dessous. Ne faites pas plusieurs feux de camp.





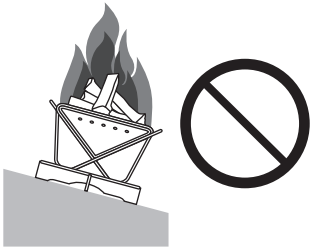
- Les flammes peuvent percer le tissu du toit intérieur si le feu de camp est trop grand ou trop proche du toit intérieur. Ajustez la flamme en conséquence et maintenez-la à au moins 1,2 m du toit intérieur.



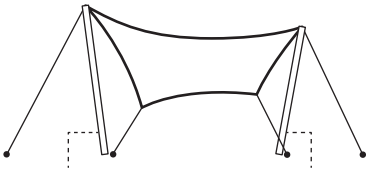
- Le toit intérieur ne couvre pas l'ensemble de la structure de la bâche. Si le vent est fort et que les flammes s'échappent largement du foyer, éteignez le feu. Des étincelles peuvent atteindre le toit principal de la bâche et provoquer un trou ou un incendie.



•N'installez pas la bâche sur un sol en pente. Des étincelles pourraient atteindre la structure principale de la bâche qui n'est pas protégée par le toit intérieur. Installez toujours la bâche et le feu de camp sur une surface plane.



•Assurez-vous d'utiliser les mâts latéraux de 280cm et 240cm lorsque vous faites un feu. Si vous utilisez un mât latéral plus court, la flamme sera trop proche du toit intérieur, ce qui risque de provoquer un incendie ou d'endommager le tissu.



Mât latéral de 280 cm Mât latéral de 240 cm

•Le matériau de la structure de bâche n'est pas ignifuge. Ne faites jamais de feu de camp sous la bâche sans le toit intérieur. Tenez la partie principale de la bâche éloignée de toute source de chaleur (lanternes à combustion, réchauds, chauffages), des flammes nues ainsi que des petites flammes (allumettes, bougies, briquets, cigarettes).

⚠AVERTISSEMENT Une mauvaise utilisation peut entraîner des blessures graves pour l'utilisateur.



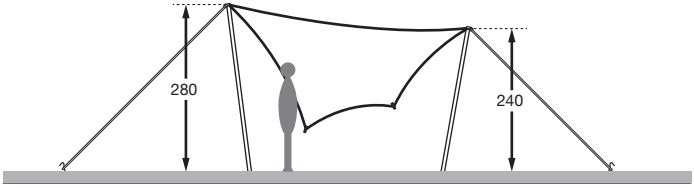
- Inspectez le produit pour vous assurer que toutes les pièces sont intactes avant toute utilisation. En cas d'anomalie, cessez immédiatement l'utilisation et contactez votre revendeur ou notre service client pour inspection ou réparation.
- Prêtez attention aux conditions météorologiques. En cas de conditions météorologiques extrêmes, démontez la tente et évacuez vers un lieu sûr.
- La bâche possède une grande surface et subit une pression du vent plus importante qu'il n'y paraît. Vérifiez régulièrement que les piquets et les haubans sont bien fixés pendant l'utilisation. N'utilisez pas la bâche par vent fort.
- Montez la bâche sur un terrain bien drainé et plat, avec un sol ferme. Choisissez une zone sans risque d'avalanches, de glissements de terrain, de rafales de vent ou d'inondations soudaines.

⚠ATTENTION Une mauvaise utilisation peut entraîner des blessures à l'utilisateur et des dommages matériels.

- Ce produit n'est pas conçu pour être utilisé de façon permanente. L'exposition prolongée de la bâche au soleil peut entraîner une décoloration, ainsi qu'une dégradation du tissu et de sa solidité.
- La lumière du soleil peut chauffer la surface de la bâche au point d'entraîner des brûlures à basse température.
- Ne montez pas ou ne démontez pas la bâche à proximité d'un feu de camp, de feux d'artifice, etc. Des étincelles peuvent perforer le tissu de la bâche.
- Tenez fermement les mâts lors du montage et du démontage de la bâche. Des accidents peuvent survenir si les extrémités des mâts se détendent brusquement, etc. Assurez-vous donc que la zone environnante est dégagée et qu'il n'y a personne à proximité.
- Fixez solidement la bâche au sol à l'aide de piquets et de haubans.
- Le tissu de la bâche étant fin, il peut être endommagé s'il est excessivement tendu. Soyez prudent.
- Faites attention aux haubans et piquets lorsque vous vous trouvez à proximité de la bâche. Vous pourriez trébucher et provoquer un accident.

Avant utilisation

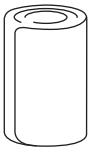
•Bien que ce produit ait fait l'objet de contrôles qualité rigoureux, nous vous recommandons de procéder à un montage d'essai avant la première utilisation afin de vous familiariser avec l'emploi correct des accessoires et les procédures de montage. Si un défaut est constaté, veuillez contacter le revendeur auprès duquel le produit a été acheté ou le service client de Snow Peak.
•Ce produit n'est pas fourni avec un marteau.



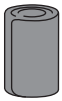
unité en cm

Contenu du kit

Le contenu est basé sur les besoins de montage dans des conditions normales. Il est également recommandé d'emporter des piquets et des haubans de rechange.



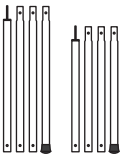
Structure principale de bâche



Toit intérieur



Bandes de repérage pour le toit (rouge, noire)



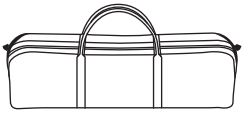
Mâts latéraux (280 cm, 240 cm)



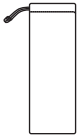
Piquets en acier (30 cm ×8)



Haubans avec tendeur (corde à extrémité fourchue 10 m ×2, 3 m ×2, 2 m ×2)



Sac de transport ×1



Housse pour mâts ×1

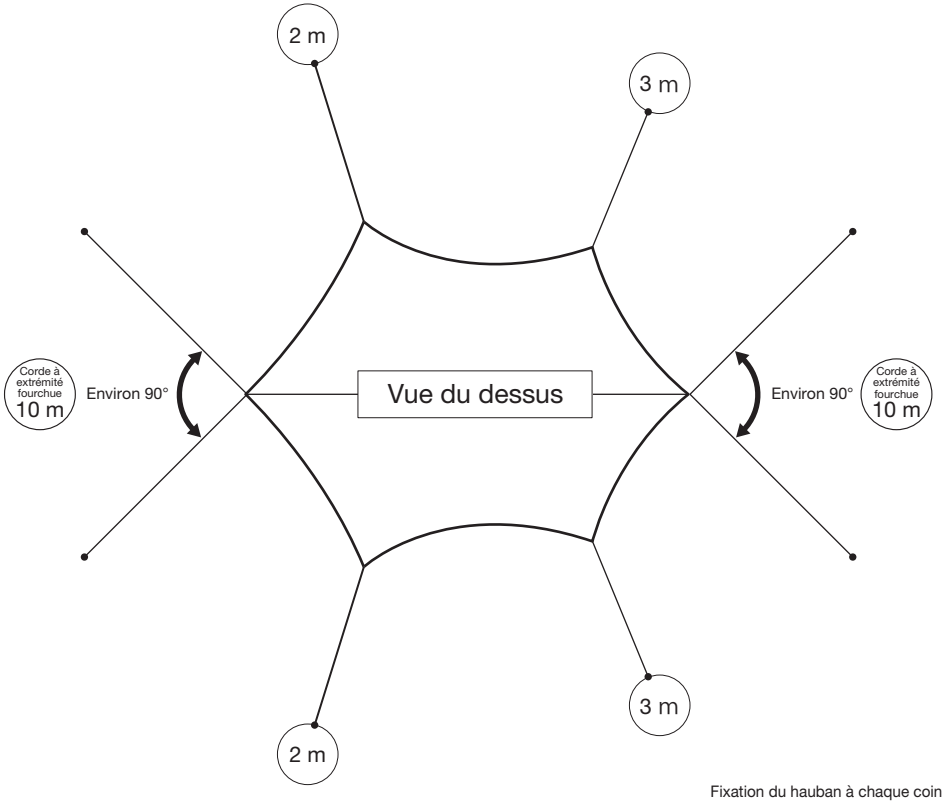


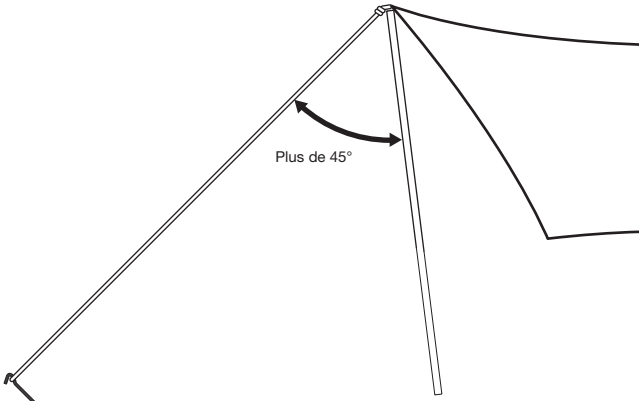
Housse pour piquets ×1



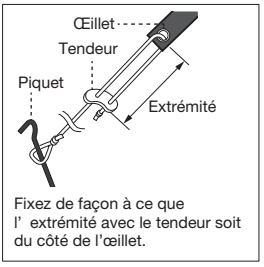
Manuel d'instructions ×1

Positionnement d'ancrage pour les haubans avec tendeur



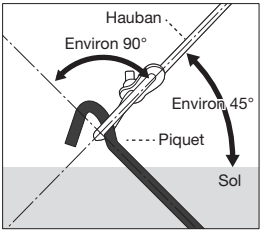


Fixation du hauban à chaque coin



Fixez de façon à ce que l' extrémité avec le tendeur soit du côté de l'œillet.

Angle d' ancrage du piquet

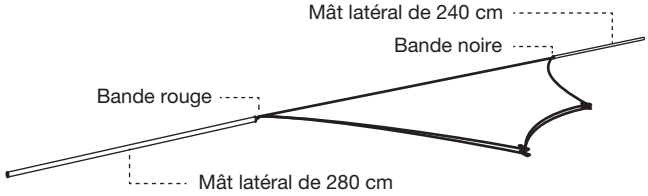


Procédure de montage Assurez-vous que deux personnes ou plus participent au montage pour des raisons de sécurité.

Suivez les instructions ci-dessous pour le montage et le démontage afin d'être prêt à utiliser la bâche sur le campement. Assurez-vous que tous les accessoires sont inclus dans l'emballage. Une installation ou un démontage forcé peut endommager l'unité principale ou les mâts, ou provoquer un accident. Veuillez lire attentivement les instructions pour vous assurer de les comprendre.

① Étalez la bâche sur le sol.

Disposez la bâche pliée sur le terrain plat où elle sera montée (voir la figure ci-dessous). Montez la bâche en tenant compte du sens du vent et de la disposition souhaitée. À ce stade, placez également le mât latéral en orientant son extrémité du côté de la bâche, alignée avec la ligne centrale de la bâche. Placez un mât latéral de 280 cm du côté muni de la bande rouge, et un mât latéral de 240 cm du côté muni de la bande noire.



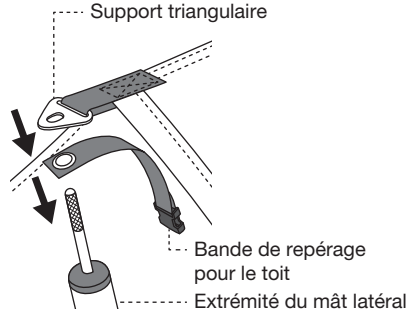
② Fixez la bande de repérage pour le toit et le support triangulaire de la bâche au mât latéral.

Insérez l'extrémité du mât latéral dans l'œillet de la bande de repérage pour le toit, puis dans le support triangulaire, dans cet ordre.

* Veillez à ce que la couleur de la bande de repérage pour le toit (rouge/noire) corresponde à celle de la bande du support triangulaire (rouge/noire).

⚠ Remarque

Avant l'installation, assurez-vous que la bande de repérage pour le toit n'est pas effilochée ou détériorée.

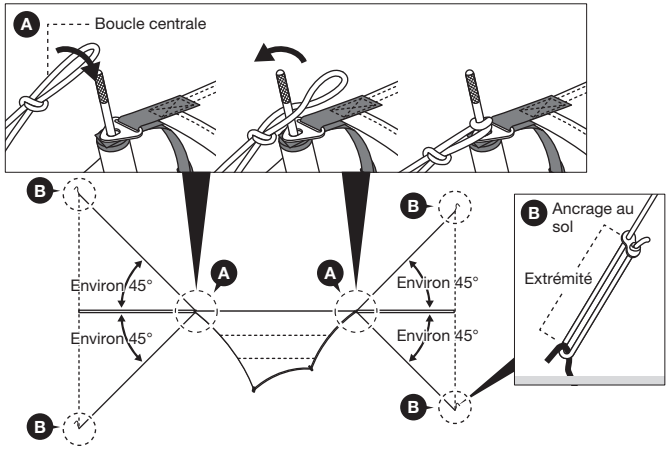


③ Fixez le hauban.

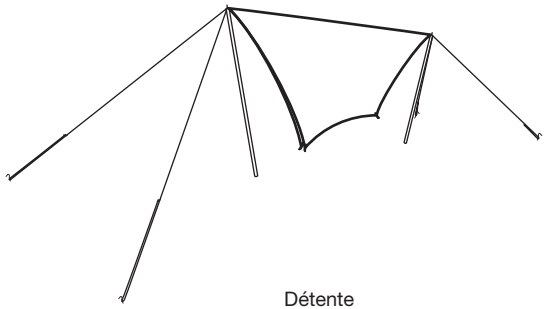
Insérez l'extrémité du mât latéral dans le support triangulaire du coin principal, puis accrochez la boucle centrale de la corde à extrémité fourchue de 10m par le dessus. (2 emplacements) Ensuite, orientez le hauban vers le mât latéral à environ 45°, puis tendez l'extrémité du hauban jusqu'à ce que l'extrémité inférieure du mât latéral soit alignée. Enfin, ancrez cette extrémité au sol.

Fixation des haubans au coin principal

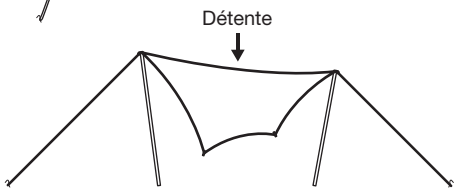
Accrochez la boucle centrale à l'extrémité du mât latéral, faites-lui faire une torsion, puis accrochez-la de nouveau.



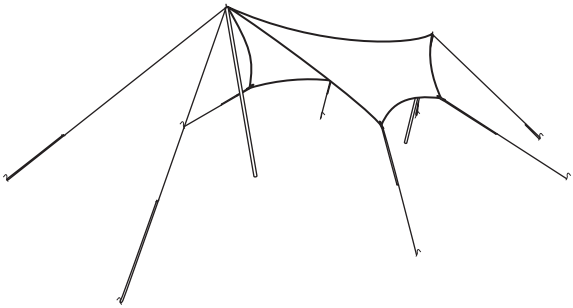
4 Montez les mâts latéraux.
Après avoir desserré chaque hauban, redressez les mâts latéraux un par un afin que leurs extrémités inférieures soient sous la toile de la bâche. Réglez ensuite le tendeur de la corde à extrémité fourchue et appliquez une tension pour que la bâche tienne seule. Cette étape doit être effectuée par 2 personnes ; l'une doit soulever le mât latéral, tandis que l'autre ajuste la longueur du hauban.

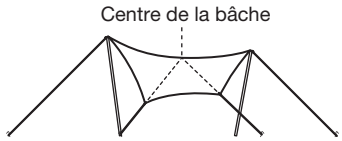


5 Détendez la ligne centrale de la bâche
Ajustez la position du tendeur sur la corde de 10 m en le desserrant d'environ 20 %. Cette détente crée une courbe harmonieuse.

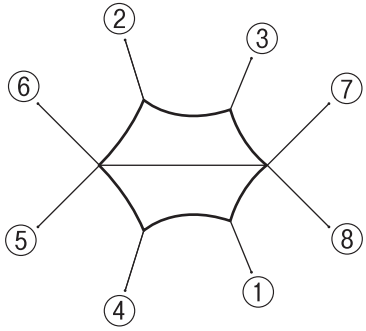


6 Fixez le hauban à chaque coin et ancrez-le avec un piquet.
Suivez l'instruction «Positionnement d'ancrage pour les haubans avec tendeur» à la p. 4.
Tirez le hauban en suivant la ligne d'axe qui relie le centre de la bâche aux coins des deux pans latéraux (la ligne d'axe partant du sens de montage, passant par la bande et l'œillet à chaque coin).
* Notez que si le hauban est tiré dans la mauvaise direction, cela peut provoquer des plis et empêcher un montage correct.





7 Ajustez la tension de chaque hauban.
Réglez les tendeurs des haubans de 3m et 2m comme indiqué à droite, puis appliquez une tension. Tendez chaque hauban de façon égale, puis appliquez une tension sur la corde à extrémité fourchue après avoir éliminé la détente de la ligne centrale. Enfin, retendez tous les haubans une nouvelle fois, comme indiqué à droite.
* Veillez à ne pas tendre excessivement le hauban. Une tension trop importante pourrait entraîner l'apparition d'un grand pli dans cette direction. Détendez le hauban au niveau du coin plié et ajustez l'équilibre général de la tension.
* Si vous utilisez la bâche dans un état lâche ou plié, celle-ci sera instable et extrêmement dangereuse, car elle pourrait être frappée par le vent et s'effondrer, ou l'eau de pluie pourrait s'accumuler, entraînant des dégâts et un effondrement.



Fixation du toit intérieur

Le toit intérieur est fabriqué en matériau ignifuge, mais s'il est mal installé, il peut provoquer un incendie.

1 **Fixez les boucles du toit intérieur.**
Pour atteindre la boucle de la structure de bâche, inclinez le mât latéral et fixez la boucle du toit intérieur à l'intérieur du coin principal. Fixez la boucle du côté où l'extrémité de la sangle est orientée vers le bas (2 emplacements). Après avoir fixé la boucle, redressez le mât latéral et réajustez la tension à l'aide de la sangle de réglage sur le toit intérieur.

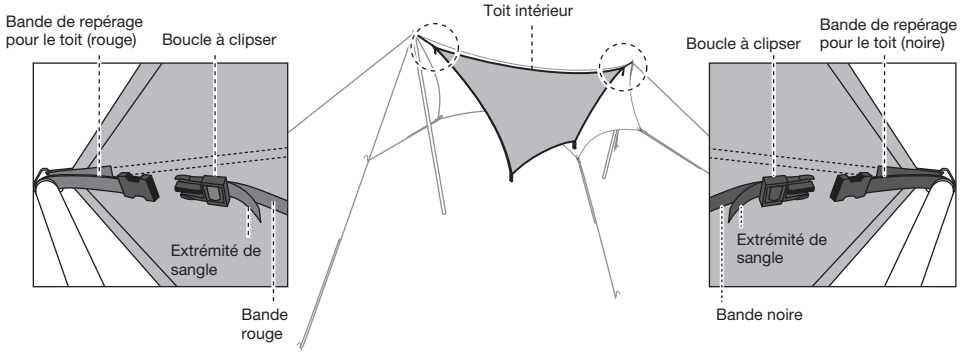
* Veuillez travailler en inclinant chaque mât latéral. Si vous placez un piquet à l'extrémité inférieure du mât latéral, il servira de repère pour le remontage.
* Veillez à ce que la couleur de la bande de repérage pour le toit (rouge/noire) corresponde à celle de la bande de la boucle à clipser (rouge/noire).

⚠ Attention

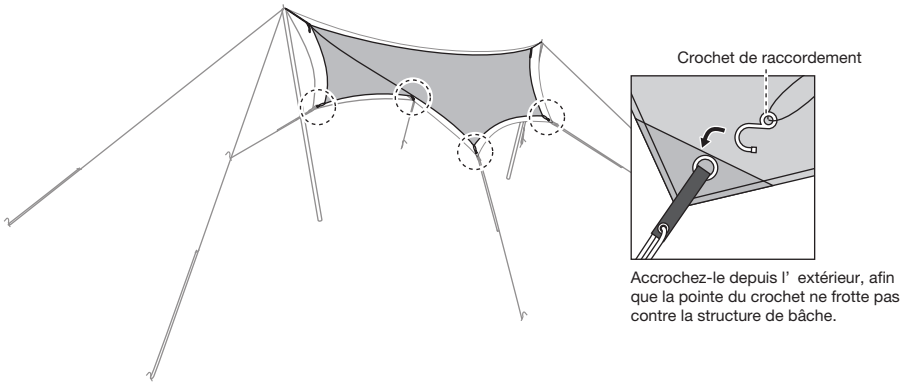
Veillez à ne pas trop détendre ou tendre le toit intérieur. S'il est trop lâche, il sera très dangereux car il sera trop proche du feu de camp. S'il est trop tendu, la ligne centrale de la structure de bâche se détendra et des plis apparaîtront.

⚠ Attention

Veillez à ne pas tordre la sangle avec la boucle à clipser.



2 **Fixez chaque coin du toit intérieur.**
Accrochez le crochet situé à chaque coin du toit intérieur à l'anneau correspondant à chaque coin de la bâche. (4 emplacements)



Démontage Veuillez effectuer le démontage à 2 personnes ou plus.

Assurez-vous qu'il n'y a rien sous la bâche avant de la démonter.
Si vous faites un feu de camp ou utilisez un réchaud sous le toit intérieur, veillez à les déplacer après avoir éteint le feu et laissé refroidir. Veillez à ce qu'il y ait suffisamment de distance entre votre équipement et la bâche.

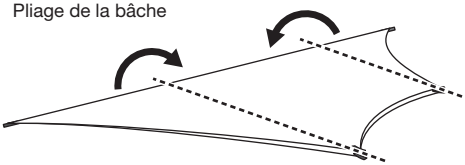
1. Si le toit intérieur est fixé, retirez d'abord le crochet à chaque coin, puis détachez les boucles. Inclinez le mât latéral pour atteindre la boucle. Redressez à nouveau les mâts latéraux après avoir détaché les

2. Retirez les piquets de hauban fixés à chaque coin et enlevez le hauban, à l'exception de celui du coin principal de la structure de bâche.

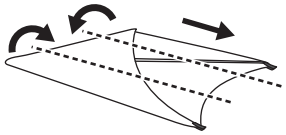
3. Inclinez le mât latéral, détachez la boucle centrale de la corde à extrémité fourchue, puis retirez-la de la bande de repérage pour le toit et de la bâche. Nous recommandons de rattacher la bande de repérage pour le toit au toit intérieur pour faciliter le rangement.

4. Pliez la bâche et le toit intérieur en deux, posez-les au sol et pliez la bâche en fonction de la longueur du sac de transport, puis placez-les dans le sac de transport.

Pliage de la bâche

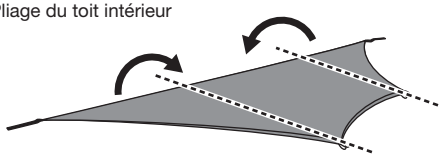


① Pliez les deux extrémités vers l' intérieur jusqu' aux coins comme indiqué.

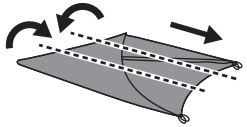


② Pliez-la ensuite en trois verticalement, puis enroulez-la dans le sens de la flèche.

Pliage du toit intérieur

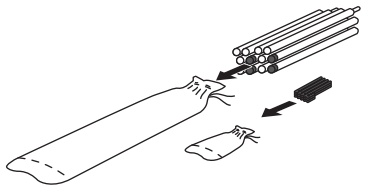


① Pliez les deux extrémités vers l' intérieur jusqu' aux coins comme indiqué.



② Pliez-le ensuite en trois verticalement et enroulez-le dans le sens de la flèche.

5. Rangez les mâts latéraux et les piquets dans la housse pour mâts latéraux et la housse pour piquets. Laisser les mâts ou piquets en dehors de leur housse peut endommager le tissu de la bâche ou du toit intérieur.
   * Veuillez faire attention à ne pas oublier de piquets ou de haubans.



Précautions pour le démontage/rangement

•Séchez la bâche soigneusement avant de la ranger.
•Retirez tous les piquets, nettoyez-les pour enlever la saleté, puis rangez-les dans la housse pour piquets, tête vers le bas. Veillez à ne pas perdre ou oublier de retirer les piquets.

Réparation rapide

•Comme le tissu de la structure principale peut être endommagé de façon imprévue, il est important de toujours avoir avec soi du matériel de réparation, tel que du ruban adhésif ou du ruban vinyle, et d'intervenir immédiatement. Laisser un dommage sans réparation peut aggraver le problème ou rendre la réparation impossible. Retirez rapidement tout élément gravement endommagé.
•Si le tissu est déchiré ou percé, appliquez du ruban adhésif des deux côtés du tissu ou retirez-le.

Fonctions d'imperméabilisation et de résistance à l'eau

•Le tissu de la bâche est traité avec un revêtement déperlant de haute qualité. Toutefois, la capacité de déperlance et la durabilité peuvent varier légèrement selon les caractéristiques de chaque matériau. De plus, la déperlance diminuera après de longues périodes.
•La bâche est fabriquée en tissu hautement imperméable, mais en cas d'exposition prolongée à une forte pression d'eau due à la pluie, des infiltrations peuvent survenir. Soyez prudent.

À propos de l'effet des rayons ultraviolets

•Une exposition prolongée du matériau de la bâche à la lumière du soleil peut entraîner une décoloration ou une détérioration du tissu. Ne laissez pas le produit monté de façon permanente.
•Si le matériau se détériore en raison de l'influence des rayons ultraviolets et est endommagé, il peut devenir irréparable.

À propos du tissu mélangé polyester/coton

•Le toit intérieur est fabriqué en matériau ignifuge, mais il peut être perforé ou endommagé selon l'utilisation et les conditions environnantes. Veuillez lire attentivement les précautions contenues dans ce manuel avant toute utilisation.
•Si des salissures telles que de la fumée ou de la suie sont présentes, nettoyez-les avec un chiffon humidifié.
•Par rapport au tissu en polyester, le tissu de la bâche est plus sensible à la moisissure, aux odeurs et aux saletés en raison de son exposition fréquente à l'eau et à l'humidité. Assurez-vous que la bâche est suffisamment sèche avant de la ranger. Veuillez la ranger dans un endroit sec, à l'abri du sol.

Entretien/rangement

•Veuillez contacter notre service client avant d'utiliser le produit s'il n'a pas servi depuis longtemps.
•En tenant compte des caractéristiques du matériau, nous avons choisi des procédés et des motifs de coloration qui limitent la migration des couleurs. Cependant, selon les conditions de rangement, une légère migration des couleurs peut se produire. Ne rangez pas le produit lorsqu'il est mouillé.
•Avant de ranger le produit, il est essentiel de le nettoyer et de le sécher correctement. Si le produit est rangé alors qu'il est mouillé, cela peut entraîner l'apparition de moisissures, de mauvaises odeurs, de migrations de couleur et une dégradation du matériau. Séchez le produit soigneusement dans un endroit aéré et ombragé, puis nettoyez sa surface avec une brosse douce avant de le ranger.
•Nettoyez et séchez la surface des mâts avant de les ranger. S'ils sont rangés alors qu'ils sont mouillés, ils risquent de se corroder, ce qui entraînerait une perte de solidité. Gardez les jonctions propres et appliquez une petite quantité de lubrifiant silicone ; l'application excessive de lubrifiant risque de tacher la bâche ou le sac de transport.
•Rangez le produit dans un endroit aéré, à l'abri de la chaleur et de l'humidité.
•Selon les conditions d'utilisation, le matériau de la tente peut se détériorer sur une large zone, devenir irréparable et perdre en durabilité.
•Pour une utilisation prolongée de la bâche, vérifiez-la et entretenez-la régulièrement (y compris les accessoires tels que les piquets).

À propos de la réparation

•Si une réparation professionnelle est nécessaire, veuillez contacter le revendeur auprès duquel le produit a été acheté ou le service client de Snow Peak.
•Veuillez sécher et nettoyer le produit avant de l'envoyer pour réparation.
•Veuillez joindre une note sur la zone endommagée du produit en vue de la réparation. Indiquez-y les circonstances ayant conduit aux dommages.
•Les frais de réparation seront répartis comme suit :
1. Si les dommages sont couverts par la garantie, les frais de transport (aller-retour) et de réparation sont pris en charge par Snow Peak.
2. Si les dommages ne sont pas couverts par la garantie, les frais de transport (aller-retour) et de réparation sont pris en charge par le client.

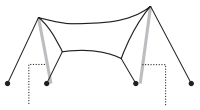
À propos de la garantie

Les spécifications des produits Snow Peak sont établies sur la base de tests en conditions réelles et d'un contrôle qualité, afin de garantir leur bon fonctionnement et leur durabilité. Si des défauts de fabrication évidents sont constatés, le produit défectueux sera réparé ou échangé gratuitement. Les dommages suivants ne sont pas couverts par la garantie.
1. Usure due à l'âge du matériau.
2. Dommages causés par des modifications ou une manipulation brutale.
3. Dommages causés par une utilisation inappropriée ne respectant pas le manuel d'instructions.
4. Dommages causés par des accidents.
5. Dommages non causés par des défauts de fabrication.
6. Dommages causés par la poussière ou la rouille.
7. Dommages ou défauts causés lors du démontage de la tente.
8. Dommages et défauts causés par des chutes ou d'autres chocs sur la tente et les mâts.
9. Remplacement des pièces dû à la friction et aux défaillances qui en résultent.
10. Dommages causés par l'utilisation du produit en combinaison avec des produits d'un autre fabricant.

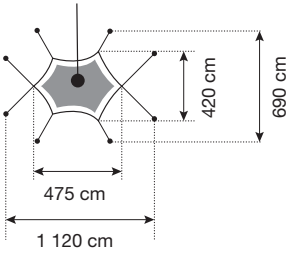
Spécifications

- Matériaux : Bâche / Polyester Ripstop 75D avec silicone, revêtement PU, indice d'étanchéité : 1 800 mm minimum, Toit intérieur / tissu mélangé polyester/coton 210 g/m² (environ 65% polyester, 35% coton), finition déperlante
- Contenu : Bâche, toit intérieur, bandes de repérage pour le toit (rouge, noire), mât latéral (280 cm, 240 cm), piquet en acier (30 cm ×8), hauban avec tendeur (corde à extrémité fourchue 10 m ×2, 3 m ×2, 2 m ×2), sac de transport, housse pour mâts, housse pour piquets
- Dimensions de rangement : 80 × 18 × 23 (h) cm
- Poids : 8,1 kg

Capacité :
4 personnes



Toit intérieur
inclus



Snow Peak USA, Inc.

404 NW 23rd Avenue, Portland, Oregon 97210, États-Unis
Tél. +1 (888) 424-4916 / Instagram. @snowpeakusa
E-mail : info@snowpeak.com / www.snowpeak.com

Snow Peak, Inc.

456, Nakanohara, Sanjo-Shi, Niigata 955-0147 Japon
Tél +81 256-46-5858 / Fax. +81 256-46-5860
www.snowpeak.co.jp

FABRIQUÉ AU VIETNAM